

## 第5回しでんほーる連続講座 開港都市横浜の特徴とその背景 ～はまっ子気質はどこから来たのか～

日時 4月29日(土・祝) 13:30-15:00  
場所 横浜市電保存館しでんほーる  
講師 嶋田 昌子さん、山路 清貴さん  
定員 先着45人 参加費 入館料のみ



「3日住めばはまっ子」と言われますが、それは横浜という都市の生まれ方に原因があるのではないだろうか。そんな仮説に基づいて、開港都市横浜にどうしてはまっ子気質が生まれ根づいたのか。それは、現代の横浜に生きる私達にどんな影響をもたらしているのかを解き明かします。

プロフィール 嶋田 昌子(しまだ まさこ)  
1992年「横浜シティガイド協会」を創立  
会長に就任。(現在は理事)  
会員は100人を数え、小学生から各年代層  
の方々を年間1万人以上に横浜を案内している。  
2012年10月 横浜文化賞受賞



プロフィール 山路 清貴(やまじ きよたか)  
早稲田大学大学院建設工学修士課程終了  
都市デザイナー・まちづくりコーディネーター  
東京都市大学講師。  
横浜市、川口市、世田谷区を主なフィールドとして  
多数の建築、都市施設デザイン、地域まちづくり  
計画を手がける。



## 第6回しでんほーる連続講座

### 思い出の横浜市電

～市電と長谷川弘和さんとの思い出～

日時 5月13日(土) 13:30-15:00  
場所 横浜市電保存館しでんほーる  
講師 八木 義之さん  
定員 先着45人 参加費 入館料のみ



プロフィール 八木 義之(やぎ よしゆき)  
横浜生まれ横浜育ち。鉄道友の会会員。  
子どものときから横浜市電はじめ身近な鉄道の  
歴史と、古いレコード蒐集・調査を行っている。  
蓄音機を使ったレコード鑑賞会を主催する他、  
講演会は昭和流行歌史や横浜の鉄道に関する  
「社会科セミナー」を開講。

横浜の市街地を市電が元気に走っていた頃・・・  
市電の研究に生涯を傾けた長谷川弘和さんとの出会い。  
長谷川さんが残した市電の写真を紹介しながら当時を  
回想します。

## 横浜市電保存館

- 〒235-0012 横浜市磯子区3-1-53
- ☎045-754-8505
- 開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)
- 料金  
大人(高校生以上)300円 3歳~中学生100円 65歳以上200円
- アクセス  
根岸駅から21・78・133系統「市電保存館前」下車すぐ  
吉野町駅から113・156系統「滝頭」下車徒歩3分

### アクセスマップ

